

令和2年度 実施事業の概要

教育事業名: 令和2年度 自然体験活動指導者(NEAL リーダー)養成研修			
期間 令和2年8月29日(土)～30日(日)			
対象及び参加人数: 自然体験活動や青少年教育に興味関心のある方 参加人数: 25名			
<p>目的:</p> <p>全国体験活動指導者認定委員会が制定した「自然体験活動指導者(NEAL)養成カリキュラム」に則り、青少年向け自然体験活動プログラムにおいて、子供の発達段階に応じ、適切かつ安全に指導ができる自然体験活動指導者を養成する。</p>			
<p>事業概要:</p> <p>全国体験活動指導者認定委員会が制定した「自然体験活動指導者(NEAL)養成カリキュラム」に則り、事業を実施した。</p> <p>参加人数は25名(大学生15名、社会人10名)が参加した。</p> <p>各講習は以下の通りである。</p> <p>【自然体験の特質】澤田 賢一 氏(NPO法人妙高山麗自然体験活動指導者会 理事、環境省自然観察指導員)</p> <p>【対象者理解】【自然体験活動の指導】瀧 直也 氏(信州大学教育学部 講師)</p> <p>【自然体験活動の安全管理】永井 寛夫 氏(頸南消防署 職員)</p> <p>【青少年教育における体験活動】星野 浩一(国立妙高青少年自然の家 所長)</p> <p>【自然体験活動の技術】小泉 滋(国立立山青少年自然の家 職員)・池田 果穂・蟹江 真耶(国立妙高青少年自然の家 職員)</p>			
<p>成果:</p> <p>1泊2日でNEALリーダークリキュラムを修了できる養成団体は少ないため、特に社会人の参加者からは「参加しやすい日程だった」との声があがっていた。</p> <p>大学生から社会人と幅広い年齢層の参加があり、受講した内容を各自のフィールドに持ち帰り、青少年教育に携わる方々がそれぞれの立場で実践につなげていける学びの場となった。</p>			
   			
<p>【自然体験活動の特質】 妙高戸隠連山国立公園に特化した講義後、フィールドで、樹木オリエンテーリングを行いながら植物について植物同定の場と自然体験活動の違いについても学ぶ研修となった。</p>	<p>【対象者理解】 指導者としての心構え、振る舞い、年齢や特徴を理解する等、1人1人の理解が重要であることを学んだり、アイスブレイクの活用法を体験したりすることができた。</p>	<p>【自然体験活動の指導・技術】 野外炊事や草花遊びなどを行い、安全管理や基本的な技術について実践的に学ぶことができた。</p>	<p>【自然体験活動の安全管理】 AED・救急蘇生法・応急処置等の実技と講義を行い、体験活動で活かせる研修となった。</p>
<p>課題:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取得した資格を活用できる事業や活動の場を確保する。 ・NEALインストラクター等、上級資格取得につながるよう働きかける。 			